

『傷は浅いぞ』

『傷は浅いぞ』 作・中屋敷法仁

【登場人物】

矢衾 愛弓 (やぶすまあゆみ)

一本槍 官兵衛 (いっぽんやりかんべえ)

太刀花 鞠花 (たちばなさやか)

盾林 美矛 (たてばやしみほこ)

【1】

愛弓と官兵衛。

愛弓 官兵衛さん。

官兵衛 何だい？

愛弓 何をしているんです。そこで一体、何をしているんですっ。

官兵衛 見てのとおりだよ。

愛弓 見てのとおり、とは？

官兵衛 見てのとおり、君の前に立ちはだかっている。行く手を遮っているんだ。

愛弓 私の行く手を遮るですってっ。

官兵衛 イェス・アイ・ドウ。

愛弓 官兵衛さん。

官兵衛 何だい？

愛弓 あなたは、あなただけは、私の味方じゃなかったんですかっ。

官兵衛 味方だよ。味方に決まってるじゃないかっ。

愛弓 だったら、どうして？ どうして、両手をギューンギューンってやってるんですかっ。

官兵衛 君の為を思えばこそさ。君の為を思えばこそ、こんな風に愉快的ポーズで立ちはだかっているんじゃないかっ。

愛弓 何をバカなことを…ブバツ（鼻血を吹き出す）。

ううっ…（鼻をおさえる）

官兵衛 鼻血かい？ またしても、鼻血なのかいっ？

愛弓 いいえ…鼻血なんて…スーパーアイドルの私が鼻血だなんて…。

官兵衛 うそをつけっ。鼻血だろ。君の鼻から、鼻血さんが再び、お出ましになったんだろっ。今朝からずっと出っ放しじゃないか。尋常じゃない。尋常じゃない。おかげで僕も血まみれだ。汚いっ。

愛弓 そーですわね。

官兵衛 今の君に必要なのは現代医療だよ。現代医療のお力をお借りするんだ。

愛弓　　そーですね。

官兵衛　さあ、病院に駆け込みましょうぜ、お嬢さんっ。

愛弓　　ええ。すぐに行きましょう。…収録が終わったら。

官兵衛　収録が終わったらだっつ。

愛弓　　そどこかんかい。

官兵衛　そんな状態で一曲歌い切れるワケがないだろうっ。中止だ。今日の『エムステ』出演は中止だっ。

愛弓　　デビューなんですよ。このスーパーアイドル矢倉愛弓の、お茶の間デビューなんですよ。せっかく掴んだこのチャンス、みすみす棒にふるなんてイヤなんですババっ(鼻血を官兵衛に吹きかける)ぬあーっ。鼻血が、鼻血が目につ。(のたうちまわる)

愛弓　　たとえスタジオを鼻血で汚そうと、私はテレビに映りたい。新曲歌いたい。さらばでござる(逃走)。

官兵衛　そんな身勝手、マネージャーである僕が許すわけないだろうっ。

愛弓　　ババっ(鼻血を官兵衛に吹きかける)

官兵衛　ぬあーっ。またしてもっ。目が、目がーっ。

愛弓　　愛されたいんだよバカヤロウ…なんてったっつて〜アイドル〜私はアイドル〜(消える)。

官兵衛　：新人アイドル矢倉愛弓は、そのまま『エムステ』の収録に向かった。オープニングで「こんにちはー」って登場した瞬間、いきなり大量の鼻血を噴いてしまい、新曲を歌うどころか、タモさんに挨拶もできぬまま、スタジオを追い出されたのだった。

【2】

盾林と太刀花。

盾林　　太刀花プロデューサー。

太刀花　どーした盾林。

盾林　　今週も、増えますよー。

太刀花 お、詳しく教えなさい。

盾林 うちの番組及びプロデューサー宛によせられた手紙、5百通。電話は20万件。Eメールは8千件。

太刀花 おおー。そして、その全てが、

盾林 苦情。そして抗議。「殺す」とか「死ぬ」とかばっかりです。

太刀花 お茶の間、盛り上がってるねー。そして、気になる視聴率は？

盾林 今週も、ダントツの一位です。

太刀花 いえーい。

盾林 いえーいじゃないですよ。単に嫌われてるだけなんですから。

太刀花 嫌われてよーが何たるーが、日本中がうちの番組に釘付けなのは代わり無いっ。アイ・アム・ブームの火付け役っ。時の人。アエラ載りてー。

盾林 「時の人」はいいけれどイメージが悪すぎですよ、うちの番組っ。

太刀花 おや、盾林。

盾林 はっ。

太刀花 なんでここ、瞬間視聴率落ちてんの？

盾林 え？

太刀花 ここ、ここー。オープニング。なんかあった？

盾林 あー実はですね。ウラで、ちょっとした放送事故がありました。

太刀花 なにさ。

盾林 『エムステ』で、新人歌手が、鼻血出しちゃって。

太刀花 新人歌手が鼻血？

盾林 それなのに、その女、スタジオから立ち去ろうとしないもんだから、スタッフ3人がかりで取り押さえて無理矢理追い出して。でもその間も鼻血ドバドバ流れてて…っていうことがあったんですよ。それでなんか、もってかれちゃったんですなあ。

太刀花 何でそれ早く言わねえの？

盾林 太刀花プロデューサー。

太刀花 面白そうじゃない。

【3】

愛弓 （酒を飲んでいる）うー。お酒があつてよかったー。この世にお酒があつて、本当に。

別の場所に太刀花と官兵衛。

太刀花 ズバリ、鼻血がドバドバだった、その理由とは？

官兵衛 本人は階段でけつまづいて、ぶつけたと言っていました。

太刀花 真相は、闇の中？ 的な？

官兵衛 部屋に迎えに行った時は、もうドバドバで。

太刀花 ドバドバね。

官兵衛 今はおかげさまで、自宅謹慎くらっちよります。

太刀花 ほーかいほーかい。

官兵衛 CDの発売も、無期限延期になりました。

太刀花 当然だわな。

官兵衛 当然ですね。

太刀花 よーし、帰っていいよ。

官兵衛 え？

太刀花 忙しいのに呼び出しちゃってごめんね。平にご容赦。

官兵衛 いえ、失礼します。

太刀花 あーととととと。 （引き止める）

官兵衛 何ですか？

太刀花 名前、なんつったっけ。その子。

官兵衛 ……矢袞愛弓です。

太刀花 パードン？

官兵衛 矢袞愛弓です。

太刀花 覚えてー。ありがとう。

官兵衛 太刀花さん、あの…。

太刀花 プロフィールを後で送ってください。あて先はこちら（空中を指
差す）って、テロップ出るわけない。テロップ出るわけない。な
るはやで。なるはやでね送ってね。よろしく。

官兵衛

…。

【4】

愛弓

ちっ。酒がきれちまったぜ。あ、たしか、ワゴンセールで買った、
シャンパンがあったな。げへへ。よし、空けよう。うん、そうし
ましょう。シャンパン、ポーン。

官兵衛

ガチャ、愛弓ちゃ…ガスっ（コルクが当たる）

愛弓

あ…。

官兵衛

…真昼間から、酒。だと。

愛弓

官兵衛さん…。

官兵衛

未成年の飲酒は、法律で禁止されていますぞ。

愛弓

何をバカな。私は24歳、トシオンナ。飲んだって大丈夫っ。

官兵衛

プロフィールで16歳と言っている以上、ユーアーシックスステイ
ーン。ほら、そのシャンパンを片付けたまえ。そして、僕がサミ
ットで買ってきてあげたよーわからんスイーツを食べたまえっ。

愛弓

「わーい。よーわからんスイーツだー」…ってなるかいっ（肘鉄）。

官兵衛

はーん（沈む）。

愛弓

あなたとく私のく二人だけでっ。無理に取り繕えますかってん

官兵衛

だ。部屋にいるときくらい自由にさせてく（自由になる）

愛弓

…CDの発売は延期になったよ。

愛弓

はっ。

官兵衛

無期限延期だ。

愛弓

はあー？ どうして？ どどどど、どうして？ どどどど、どう
してよー？

官兵衛 スパーン（足払い）。君のせいだよ。君の鼻血がすべてを台無

しにってしまったんだ。だから僕は止めたんだ。両手をギューン
ギューンってやって止めたのに、君ときたら。

愛弓 うう…。

官兵衛 君自身はともかく、君の鼻血には『エムステ』のオフアーは来て

いなかった。イコール、出ちゃいけなかった。そのへんの道理が
よくわかるようになるまで、自宅謹慎です。

愛弓 鼻血、鼻血、鼻血…。もとはと言えば官兵衛さんっ。あなたが悪
いんですからね。

官兵衛 は？

愛弓 あの日の鼻血の原因は、あなたにあるんですからねっ。

聞き捨てならんっ。僕は献身的で模範的な君のマネージャー。そ
んな僕が、どうして君の鼻血に関係があるんだ？

愛弓 鎖鎌ですよ。

官兵衛 はっ。

愛弓 鎖鎌のせいで、こうなったんですよ。

官兵衛 鎖鎌だとーっ。

愛弓 知り合ってまだまもない頃っ。（回想シーンへ）

官兵衛 いいかい、愛弓ちゃん。

愛弓 オスっ。

官兵衛 アイドルたるもの、かくし芸の一つでも持っていないとブレイク
は望めないっ。

愛弓 オスっ。

官兵衛 世間を驚かす意外な特技、なにか一つでも持ってるかい。

愛弓 鼻からうどんを食べて、肛門から…。

官兵衛 オーケイ。それは今日限り、二度とやっちゃダメだよ。

愛弓 オスっ。

官兵衛 そんな君には、これを授けよう。じゃらじゃら。

愛弓 ワッツ・デイス？

官兵衛 鎖の先つちに鎌がついている。いわゆる「鎖鎌」だっ。

愛弓 鎖鎌っ？

官兵衛 とりやー。ひゅんひゅんひゅん…。(振り回す)

愛弓 あーん。うまいっ。

官兵衛 これをマスターすれば、お正月の『新春かくし芸大会』に出ても恥をかかないぞ。ヒマをみつけて練習しておきなさいっ。じゃーり、あげるー。

愛弓 うれピー。

官兵衛 …って、まさか愛弓ちゃん…。

愛弓 左様。『エムステ』本番の朝…テレビに出れるっていうことに、テンションのあがりすぎた私は…鎖鎌を手にした。

官兵衛 な、何考えてるんだーっ。

愛弓 しかも…「初めて」。

官兵衛 えー。

愛弓 ひゅんひゅんひゅん…。(振り回す)

官兵衛 危ない危ないっ。初心者がいきなり、大きく振ったらアカーンっ。私の頭の中に、すでに『エムステ』は無かった。『エムステ』出演を足がかりに、一気にトップアイドルに上り詰める。そんな野心で胸はいっぱい。目をつぶれば、デビュー1年目にして『新春かくし芸大会』に出演し、鎖鎌を使いこなしてる私の姿が…ひゅんひゅんひゅん…。

官兵衛 ば、ばかー。目つぶっちゃだめー。

愛弓 ゴスっ(顔面に命中)。

官兵衛 ほわーっ。

愛弓 鎌の反対側に取り付けられた分銅が、私の鼻骨をメキヤって砕いた。ブバツ(鼻血) ああー、鼻血が…。

官兵衛 …。

愛弓 これでわかったでしょう…なにもかも…なにもかも、あなたのせい…。

官兵衛 オメーのせいだろっ(ドロップキック)。

愛弓 へー。

官兵衛 たしかに、僕は言ったよっ。「鎖鎌とか練習しておきなさい」って言ったさ。鎖鎌もあげたさ。でも、だからといって、どーして

『エムステ』収録当日にやっちゃうのよっ。しかも「初めて」。

バカか君は。

愛弓 だって…。

官兵衛 なんだよ？

愛弓 アイドルなんだもん。真面目にコツコツだなんて、やってられな

いわよー。調子にノっても、いいじゃない。じゃらり、ひゅん

ひゅんひゅん。

官兵衛 わー。鎖鎌っ、鎖鎌はやめてー。

愛弓 ガスっ。(後頭部)

官兵衛 自爆。

愛弓 無念…(気絶)。

官兵衛 まさか、これが鼻血の原因だったなんて…。しょっぱすぎだよ、

愛弓ちゃん。

愛弓 ごめんね。

官兵衛 『エムステ』の鼻血事件のせいで、愛弓ちゃんのスケジュールはマジで真っ白になった。CDの発売も延期となり、アイドルとしては活動休止状態である。うちの社長も、すんごい怒っていたんだが、それでもクビを決断しなかった理由はふたつある。ひとつは、例の鼻血事件で、ちよっと頭のおかしなファンがつき始めたということ。そして、もうひとつは、とある番組から、熱烈なオファーがきているということだ。

【5】

太刀花 私はあなたに確実に、「プロフィールを送れ」と言ったはずっ。

早く送れよ。何年かかってんだよー。

官兵衛 あ、すみません。すぐに、お送りします。

太刀花 いいよ、もう。事務所に直接電話して、直で取り寄せました。

官兵衛 は？

太刀花 オタクノシャチヨサン、イイヒトネー。

官兵衛 え、あの…。

太刀花 マジ本気マジで。マジ本気マジで出ていただきたのですわ。ふあふあふあ。また連絡しまーす。ガチャ（電話を切る）鼻血女、絶対逃がさないわよっ。

盾林 どーゆーこと？

太刀花 ん？

盾林 ソイツ、地上波で鼻血流しといて、引退してなかったんだ。

太刀花 引退はしてないけど、仕事は全部無くなったみたいですし。事実上、引退みたいなの？ 感じらしい。

盾林 当然だわな

太刀花 仕事が無いなんてかわいそすぎる。よっしゃ、うちが出してあげましようっ。任せなさいっ。

盾林 彼女の…一難去って、また一難ってところですか。

太刀花 せやな。ふあふあふあ。

【6】

官兵衛 …実は、仕事は、無いわけじゃない。

愛弓 えっ。

官兵衛 テレビの仕事なら、ひとつだけあるんだが…。

愛弓 まじで。出る出る出まーす。やったーテレビだー。今夜は飲むぞーい。祝杯だ。♪水割りをくださーい。

官兵衛 ポーン（水割りをける）

愛弓 ああっ。水割りがなんか、部屋中に…？

官兵衛 だめだー。

愛弓 あれ？

官兵衛 あんな番組、出てはいけない。たとえ、スケジュールが白紙だったとしても、あの番組だけは…あの番組だけはー（かっこいい）

愛弓 なーに？ 教えてよ、なーに。一体、どんな番組からのオフアーなんですか？

官兵衛 『電波ガールズ』だ。略して『電ガル』だ。

愛弓 『電ガル』…？ 知らないっ。テレビあんまり見ないから、知らないっ。教えて。

官兵衛 日本一、視聴率が高いバラエティ番組さ。

愛弓 おやまあっ。

官兵衛 出演者へのギャランティは、法外っ。具体的な数字は言えないけど、なんか、法外っ。

愛弓 あれまあっ。

官兵衛 内容っ。新人アイドルたちが様々なゲームで戦い、バトルロワイアルっぽくお互いを蹴落としていくゲームバラエティ生放送。三週生き残ったアイドルには、冠番組を持つ権利が与えられるっ。

愛弓 乾霧？ 英番組っ？

官兵衛 副賞として、写真集の出版も決まる。

愛弓 官兵衛さん。

官兵衛 何だい？

愛弓 おいしいじゃないですか。おいしいことだらけじゃないですかっ。『電波ガル』、最高じゃないですか。じゅるり。よだれがー。

官兵衛 たしかに、たしかに、ここまでの話を聞く限りではオイシイことだらけだ。だがしかし、出たらダメだ。ダメなんだよ。

愛弓 何故にっ。こんなおいしい番組、何故にっ。

官兵衛 問題は、番組内で行われるゲームっ。過激なのさ。過激すぎる内容で、毎週確実に事故が起きるのさ…。

愛弓 事故、ですって。

官兵衛 『電ガル』に出演して、五体満足で帰ってきたアイドルは存在しない。みんな、文字通りの意味で大怪我をして、引退に追い込まれる。

愛弓 しかしそれは、ゲームに失敗したからですよ？

官兵衛 なに？

愛弓 ゲームさえクリアすれば、オッケーってことじゃないですか。

官兵衛 甘いよ、愛弓ちゃん。クリアなんて、できるわけがないんだよ。

愛弓 ホワッツ？

官兵衛 あらかじめ、クリアできないように設定されているのさ。制作ス

タッフが意図的に、事故が起こるように仕向けてるのさ。

愛弓 マジですかいっ

官兵衛 三週どころか、一週だって勝ち残れるアイドルはいない。『電波

ガールズ』略して『電ガル』：それは冠番組・写真集つてのをエ
サにアイドルを呼集めて殲滅する、アイドル潰しの番組なんだっ。

【7】

太刀花 アイドルのかわいい姿なんていりまへん。お茶の間は見たくねー

んだよそんなの。お茶の間が欲しがってるものは、ハイコチラー。

アイドルの、「悲鳴」「涙」「出血」「ションベン」「ゲロ」こ
れですがな。ごってごてに飾られた好感度満点のアイドルからに
じみ出るリアル。これが見たいんだよ世間はよ。ハリボテの裏っ
側、私たちが見せてやりましょうっ。へっへっへー。

【8】

官兵衛 『エムステ』で鼻血を流した君はアイドルとしてはガケっぶち。

だけどね、あんなに悪意に満ち満ちた番組に出るなんて、マネー
ジャーとしては反対だ。出てほしくないサー。思わず沖縄の人っ
ぽい感じになっちやうくらい、出てほしくないサー。めんそーれ。

愛弓 てびちー。(殴りかかる)

官兵衛 ちゅらさん。(倒れる)

愛弓 …なんて保守的なマネージャーなのかしら。スケジュール白紙な
この私。『電ガル』に出演し、チャンスを掴むことこそ上策じゃ
ない。出演、させていただきますっ。

【9】

太刀花　じゃー、早速打ち合わせをば、始めましょうか。

愛弓　誰だコラー。

太刀花　プロデューサーだコラー。

愛弓　おおっ。エライっ…。

太刀花　太刀花鞠花でございます。

官兵衛　挨拶するんだ、愛弓ちゃん。

愛弓　こんにちはー。矢袞愛弓です。

太刀花　知ってる知ってるうー。あれ？　今日は鼻血は、流してないの。

官兵衛　太刀花さん。

太刀花　もーねー有名よ。あなた有名よ。鼻血方面じゃ。見てみたいなー。

こんなになー、かわいいこがねー、鼻血ブバーっつって。見てみ

たいなー。

愛弓　お望みとあらば、

太刀花　お。

愛弓　お見せしてもよろしくってよ。

官兵衛　愛弓ちゃんっ。ちよつと…。

太刀花　挑戦的だねー。どっから拾ってきたの？

官兵衛　まあ、いろいろあったんです。

太刀花　ほんと、うれしいなー。官兵衛ちゃんのとこ、最近ぜんぜんアイ

ドル出してないんだもん。

官兵衛　女優が多いので、うちは。

太刀花　だれ以来？　アイドルだなんて、誰以来？

官兵衛　その話は…。

太刀花　誰だっけ？　いたよねー、アイドル。何年前前に。名前なんてい

ったかなー。

官兵衛　「園山あきな」ですか。

太刀花　園山あきな？　誰それ、知らないんだけど。

官兵衛　園山あきなですよ。

太刀花　え？　知らないーい。覚えてなーい。誰だー？

愛弓 プロデューサー様。

太刀花 オイッス。

愛弓 私以外のアイドルの話で盛り上がるのは、やめていただきたいっ。さすがアイドル。自己顕示欲強いねー。

盾林 (台本を持って登場) 遅れましたー。死んでお詫びしまーす。

愛弓 誰だコラー。

盾林 誰でも無いですー(？)。

太刀花 イツア・台本っ。すべてはここに書いてあるっ。…んですが、ざらりと説明しまーす。

【10】

太刀花 今回のゲーム。ルールは至って簡単。制限時間内に3種類の食べ物を食べ切るといふ、早食い大会です。

官兵衛 早食いですか…。

太刀花 どうかしました？

官兵衛 いえ、別に。

太刀花 挑戦するアイドルは全部で5人。対戦形式ではありません。食べ切れた人は全員、クリアになりますー。

愛弓 ふっふっふ。

官兵衛 大丈夫ですかー。食べるのには、自信ありますか？

愛弓 ペヤングの「超大盛」、毎日食べてるっす。

太刀花 毎日食べてんの？ 死ぬぜ？ まいっか。食べるのは大丈夫ってことですね。

愛弓 ごっつぁんです。

太刀花 次に、細かい当日の進行なんですか…。

愛弓 はっはっは。はっはっは。

官兵衛 うるさいよ。

愛弓 はーはっはっは。

官兵衛 何だよ。何がそんなにおかしいんだよ。怖いよ。

愛弓 笑わせてくれるじゃないですかー。え？ 五体満足で帰ってこれないアイドル潰しの番組？ これのどこがっ？ (台本) 「アイドル早食い大会」「時間内に3種類のメニュー食べ切る」余裕ですよ、こんなのー。ほーい(捨てた)。

官兵衛 台本を捨てないでっ。

愛弓 どんなにヤバいことかと思いきや、もうぜんぜん。ぜんぜんモウマントイ。へっへっへー。缶ビールプシュー、なんつって。

官兵衛 確かに、台本上では大きな問題はない。ただ、これはあくまで台本に書いてあるっていうだけだ。何が起るかは、本番にならないとわからない。それがテレビの恐ろしさでやんす。

愛弓 プハー、五臓六腑に染み渡るわー。

官兵衛 話聞いてよ、飲んだくれ。…って、ちょっと待ってください、太刀花さん。

太刀花 ポン。

官兵衛 「三種類のメニュー」って、一体何ですか？

太刀花 ああー。まず最初に食べるのは、カキ氷です。

愛弓 カキ氷？

官兵衛 大丈夫かい、愛弓ちゃん？

愛弓 大好物ですっ。

開始の合図。

愛弓 (カキ氷)ざくり。ざりざりざり…。

官兵衛 うおおおっ。速いっ。始まりの合図とともに、愛弓ちゃんはすごい勢いでカキ氷をかつ込み始めた。他のアイドルたちも懸命にがんばっているけど、いやいや、愛弓ちゃん、マジで速いっ。ドンブリに山盛り入ってたカキ氷が、もう無くなってしまっそうだー。

愛弓 カキ氷クリアー。次っ。

太刀花 次は、煮込みうどんです。

官兵衛 鉄鍋の中で、いろいろ具合にぐつぐつ煮たつたうどんが運ばれてき

た。おいしそう。しかし、熱そうっ。すごく熱そうだっ。

愛弓 いただきませう。ういーん…。

官兵衛 うわー。熱さをものともしないで、一気に食べきったっ。よい子はマネしないでねっ。

愛弓 煮込みうどんクリアー。よっしゃー、残るはあとひとつっ。

太刀花 最後の最後は、おしるこですー。

官兵衛 カキ氷、煮込みうどんときて、最後におしるこっ。順番のナンセンス具合はいかにもテレビ的だ。よし、けっぱれあゆみちゃんっ。それさえ食べきればクリアーだっ。…え？ クリアー？

愛弓 (餅) 噛み切りにくい…。

官兵衛 …どういうことだ？ いくらなんでも簡単すぎる…これは『電波ガールズ』だぞ。このままおしるこを食べて終わりというのは…。ガツガツガツ…ごちそうさまでしたー。

愛弓 た、食べきった…。他のアイドルは食べ切れていない。時間は、まだまだ余裕がある。…クリア、なのか？ クリアしたのか？

太刀花 やったー。みんな、応援ありがと…。

愛弓 はい、つぎー。

太刀花 え？ まだ、もうひとつありますよー。

愛弓 聞いてないよ。(ダチヨウ倶楽部)

官兵衛 ご丁寧に一人ダチヨウ倶楽部をやっている場合じゃないぞっ。まだゲームは終わっていない、ということを理解した他のアイドルたちが、2倍、いや3倍のスピードで食べ始めたっ。

愛弓 ああああ。早く。次のを早くっ。ネクストフード、プリーズっ。

太刀花 最後の最後は、最中(モナカ)になりますー。

官兵衛 最中。最中だと…。

愛弓 おしるこの次に最中…なるほど、あんこ尽くしで食べにくいというわけかっ。

官兵衛 いや、それだけじゃない気がする…。

愛弓 これを食べればクリアー。よし。よしよし。

官兵衛 これは『電波ガールズ』だ。こんな簡単にいくわけがない。

愛弓 いただきませーす。

官兵衛 待てっ。愛弓ちゃん。もうちょっと慎重に…。

愛弓 バリッ。

官兵衛 …なんだこの音？

愛弓、半分だけ食べた最中の中身を確認する。急に口元をおさえる。

官兵衛 え？

太刀花 あれー。あんこ食べ過ぎたのかなー？

官兵衛 そんなワケないだろ。

愛弓 (口を閉じたまま。もがいている)

太刀花 ふーんふーん。

官兵衛 愛弓ちゃんっ。どうしたっ。(愛弓の手を見る)…なんですとっ。

ううっ。最中の中に…最中の中に…あんこが入っている。そりゃそーだ。そりゃ当然です。しかし、その赤黒いあんこの中に混じって、パサパサとした固形物が。あれは…ゴキブリでやんす。

愛弓 (うめき声「うげー」)

官兵衛 最中の中にゴキブリが入ってる。それもギッシリっ。何も知らずにガブってやっちゃったワケだから、最中のかじり口からは首のないゴキブリの胴体とか、胴体のない首だけのゴキブリとか、なんかいろいろ見えてるー。

愛弓 (「助けてー」)

官兵衛 吐くなっ。愛弓ちゃん。絶対に吐くなよー、とかなんとか心配してる間に、最中の正体を知ったほかのアイドルたちがあちこちでゲロを吐き始めた。

太刀花 ひゃーひゃっひゃひゃっ。

官兵衛 アイドルたちのかわいい小さな口から、煮込みうどんとおしるこがドバドバ出てくる。カキ氷も食ってたから、もう水っぽい。水っぽいゲロがスタジオの床をすると滑っていく。それに足を

滑らせて、ああー、アイドルたちがゲロの上にどんどん転んでいく。もう地獄絵図だわー。

愛弓 (「官兵衛さ〜ん」)

太刀花 吐け吐けー。全部はけー。

官兵衛 太刀花さん。ちょっと…どういうことですか？

太刀花 いやー、すげーなー。かわいい顔して、キッタナイゲロだねー。

官兵衛 太刀花さん。

太刀花 心配すんなよ。あれ、食用ゴキブリだからさ。

官兵衛 「食用ゴキブリ」？

太刀花 「食用ゴキブリ」だからさ、ダイジョーブ。

官兵衛 それをよこせっ。ADからカンペを奪い取り、愛弓ちゃん。これを読めー。(カンペ)「うろたえるな」「それは『食用ゴキブリだ』」「食べられるゴキブリだ」「絶対に、吐くんじゃ…

愛弓 パクっ。

太刀花 …え？

官兵衛 え、えーっ。食ったーっ？

愛弓 ガリッ。ゴリっ。がりっ。

官兵衛 愛弓ちゃんは、ゲロを押し戻し、ゴキブリ最中を食べた。

愛弓 …ごちそうさまでした。

官兵衛 時間は、ギリギリ。ギリギリセーフ。『電波ガールズ』初の一週突破者の誕生である。

【11】

官兵衛 …。

太刀花 …あら。あら、あら、あら。

官兵衛 せーの、お疲れ様でした。

愛弓 お疲れ様でした。

太刀花 おつかれ〜。いやー、たいへんだったね。大丈夫。体の方は、大丈夫？

愛弓 …。

太刀花 初の一週勝ち抜きですね。おめでと〜ございまーす。

愛弓 …。

太刀花 来週も、よろしくお願いしますね。いんやー、期待しちゃうねー。じゃ、お先〜。

愛弓 うおお〜っ。(行く手を遮る)

官兵衛 あの…。

太刀花 にゆん？

官兵衛 聞いてなかったんですけど。なんですか、あれ？

太刀花 え、なにになに？ なになに？

官兵衛 …食用の、ゴキブリですか？

太刀花 あー。

官兵衛 なんですか、あれ。

太刀花 だから、食べる用のゴキブリね。食べられるゴキブリです。

官兵衛 聞いてませんし、台本にもないでしょ。

太刀花 君バカか？ 現場のノリじゃーん。そゆとこはさー。

官兵衛 あ？

太刀花 いいじゃん、勝ち抜いたんだからー。来週もがんばりましようっ。

官兵衛 何が現場のノリだよ。用意してたんだろーがっ。あ？

太刀花 一応でね。一応で、用意してたんだよ。まー使わねーだろーとか思ってたんだけど、がんばり屋さんだから彼女。やすやすとクリアしちゃったら、番組としてもコレ盛り上がんないからさ。新兵器投入？ みたいな。

官兵衛 だからって、おかしいでしょ。

太刀花 ナニガオカシイノ？ ワタシニオシエテヨー。

官兵衛 「食用ゴキブリ」とか、頭おかしいでしょあんた。

太刀花 あ…何か、誤解してない？

官兵衛 は？

太刀花 「食用ゴキブリ」なんて、この世に存在しませんよ。

官兵衛 え？

太刀花 「食用ゴキブリ」なんて、あるわけないじゃん。

官兵衛 えっ？

太刀花 えっ？ あるの？

官兵衛 いや、知りませんけど。あ…じゃあ、あれは…チヨコかなんか…。

太刀花 クロゴキブリ。

官兵衛 …。

太刀花 日本を代表するゴキブリですね。AD君たちの、不断の努力によって、その辺から集めてきました。だからまー、普通のゴキブリを食べちゃった？ みたいな？ 的な？

官兵衛 面白くねえよ。

太刀花 私もー。じえんじえん面白くないよー。おい。

愛弓 …。

太刀花 何食っちゃってんだよ。つまんねえことしやがって。気持ち悪いんなら吐けよ。泣け泣け。せめて泣け。何我慢してんだよブス。

愛弓 …食用とか、

太刀花 あ？

愛弓 食用とか聞いてたから、なんか、すごい高価なやつかなーとか思っつて、遠慮しちゃってえ。

太刀花 …。

愛弓 その辺で捕れるやつなら、ビビる必要なかったわねえ。いつこだけじゃなくて、2個とか、3個とか…。

官兵衛 愛弓ちゃん。

愛弓 何なら全部完食してあげてもよかったですよお？ スタッフさんの努力に敬意を表して。

太刀花 だったら食えよ。おい、ゴキブリ持ってきてー。ポン沢、ダッシユダーシュ。

愛弓 …。

太刀花 (ポン沢に) すごい。50匹分くらいあんのこれ？ あ、最中ひとつあたりに4匹入ってて？ 最中が14個あるから、全部で56匹？ 正確な数字求めてない。(持ってきた) ハイサイ。食べて食べてー。

愛弓 …。

太刀花 どうした、ホラ、イッキ、イッキ、イッキ…。

愛弓 ……(ゴキブリを奪い取る)。

官兵衛 愛弓ちゃ…。

愛弓 パクっ(喰った)。

官兵衛 愛弓ちゃんは、よく噛んで食べた…。50匹くらい、正確に言う

と56匹のクロゴキブリを最中もろとも完食した。

愛弓 ごちそーさまでした。

【12】

太刀花 ……練り直した。

盾林 はい？

太刀花 全部、練り直したー。来週の企画、全部練り直し。みんな集合。会議室集合。寝ないよー。寝ないでがんばるよー。早坂くうーん、起きてー。増田増田増田(ビンタ)ホイーツ。起きろー。

盾林 太刀花さん、ハイテンションの理由を簡潔にプリーズ。

太刀花 勝ち抜かれたんですよ。

盾林 え？ は？ ウソでしょー。

太刀花 ウソじゃないです。インディアンがウソついても、私はウソつかない。 (遠くに) 吉村、逃げんなコラーっ。

盾林 ゴキブリ最中、食べたやついるのっ。うわわー。何だよ、私もスタジオいればよかったー。

太刀花 藤原、踏み殺すぞテメー。技術集めてこい。セツト、ゼロから作り直したからなー。ゴーゴー。(何か踏んだ) ん？ 誰だ、こんなところに「フルーツウ」置いてるやつは？ もらいまーす。もうわけねえだろ、ゴミ箱にぼーいッ。

盾林 鼻血女？

太刀花 ……。

盾林 鼻血女でしょ。

太刀花 ピンポーン。

盾林 ダブルでイライラなわけね。ゲームをクリアされたことと、それがよりにもよって鼻血女だったことと。

太刀花 盾林。ゴキブリ最中、お前のアイデアだったよな。

盾林 そうでゴンス。

太刀花 反省しなさい。そして、アイデア搾り出せ、搾り出せっ。今までみたいなやつじゃー、全然だめだからなっ。(遠くに) コーヒー
コーヒーコーヒー。宇野ちゃん、ワタシニカフェインクダサイ
ヨッ…ダツシュだろボケーっ。

盾林 そんなに手強い、ソイツ。

太刀花 いや、まったく恐るるに足りまへん。

盾林 は？

太刀花 もーねー、ぶっ潰したいわけ。完膚なきまでに、ぶっ潰したいわけですよ。流血とか、骨折とかそんなレベルじゃ済まねえって感じ？ (遠くに) 栗田？ 何ノンビリ、メシ食ってんだよ。出せ出せ、出せやコラー。

【13】

愛弓 (転がってくる) ハッ。ここは？

盾林 うわーっ。

愛弓 はっ。

盾林 鼻血、女。鼻血の人？

愛弓 私は、鼻血女じゃありません。矢倉愛弓ですっ。

盾林 あー。はいはいはい。

愛弓 どうして私のことを？ ファン？ おっかけ？ あるいは、ストーカー？

盾林 放送作家でございます。

愛弓 おおっ。エライっ…。

盾林 しかも『電ガール』のね。

愛弓 お疲れ様です。

盾林 何してるの？ こんなところで。
愛弓 道に迷ってしまいました。テレビ局は、とても広いのでして。
盾林 あれ？ マネージャーさんは？
愛弓 はぐれてしまったのでして。
盾林 あーとりあえずさ、このへんウロついてない方がいいよ。殺されるから。
愛弓 えっ。殺される？
盾林 プロデューサー。太刀花鞠花さん。あなたのこと嫌いみたいだから。
愛弓 えっ。嫌い？
盾林 嫌いじゃないね。敵対心？ ライバル心、抱いてるみたいだから。ふっふっふ…それほど私が素敵だったということね。ふっふっふ。
盾林 あなたのこと、と言うよりかは、官兵衛くんのことの方が大きいかも、なんだけどね。
愛弓 官兵衛？ うちのジャーマネのこと？
盾林 付き合い長いからね、官兵衛くんと太刀花さん。昔からチエイ、チエイチエイだったから。
愛弓 …ん？ チエイチエイ？
盾林 あ、とにかく、向こう行ってなさい。ここ危ない。シッシッ。
愛弓 ありがとうございますー。(逃走)
盾林 …えー。
官兵衛 (登場) おーい。キチガーイ。
盾林 官兵衛くんっ。
官兵衛 あ、あの、うちの、愛弓見ませんでした。
盾林 愛弓ちゃん？ 鼻血のコ？
官兵衛 やめてください。
盾林 びっくりするよーなスピードで、向こうに走って行ったわよ。
官兵衛 えー。どうした…。
盾林 ちゃんと捕まえとかなきやダメじゃない。新人、新人。マネージャー。
官兵衛 すみません。首輪つけてえなー畜生…。

盾林 なんかさー、彼女さー。

官兵衛 はい？

盾林 園山あきな、ちゃん？ だっけ？ に似てるよね。

官兵衛 …は？

盾林 園山あきなちゃん。

官兵衛 え？

盾林 いや、顔とかね。

官兵衛 そうですか。

盾林 あ、気悪くした？

官兵衛 いや、似てないでしょう。

盾林 そっかー。似てないか。

官兵衛 テキトーですね。あんたは、いつも。

盾林 テキトーじゃなきゃやってられないじゃない。こんな仕事。

官兵衛 …失礼します。おーい。

盾林 なるほど…。鞠花がこだわるわけですな

【14】

愛弓 デビューシングル発売再開。おーめでとうございますっ。

官兵衛 おめでとうございますー。

愛弓 水割りでかんぱーい。

官兵衛 かんぱーい。ってアルコールはダメだと言っているっ(ヒザ蹴り)。

愛弓 はー。

官兵衛 すぐに調子に乗るんだから、君ってやつは。うわ、なんか水割りがエライことに…。

愛弓 酔わせてよー。今夜だけは酔わせてよ。

官兵衛 『電波ガール』初の一週生き残りをキメ、彼女の状況は劇的に変化した。『エムステ』で鼻血を出し、『電ガール』でゴキブリ最中をポリポリむさぼった彼女に、世間の注目はギュギューン、ギュギ

ユギユギーンと集まったのだった。取材のオフアールに。パラ
ツチ。検索数も急上昇。

愛弓 さすが私。さすがはスーパーアイドル。人気、超下級。おーっほ
っほっほ。

官兵衛 おごり高ぶるなー。(殴打)

愛弓 はー。って、アイドルの顔をそんなにやっちゃアカンで、おいち
やん…。

官兵衛 今の君は、人気があるわけじゃない。単にウワサになっているだ
けさ。一発屋アイドルの典型的なパターンさ。気をつけな。

愛弓 (シカト)さてと、鎖鎌でも練習しようかなー。『新春かくし芸
大会』への出演も、夢物語じゃなくなりそうだしね。うふふ。ひ
ゅんひゅんひゅん…ゴス。なんとーっ。

官兵衛 …世間の注目は集まっているが、別に、仕事がきているわけじゃ
ない。アイドルとしてはまだまだだ。矢倉愛弓のスケジュールは
いまだ白紙…いや。来週の『電ガル』出演のみ、か…。

愛弓 かつかってこいやー。ゴキブリだろーがなんだろーが、食らい尽
くしてやりますよ。己の血肉に変えてやりますよ。ふひひ、ふひ
ひひひ…。

官兵衛 愛弓ちゃん。

愛弓 あら、いきなりの真面目なトーン。どうしました？

官兵衛 来週は、今週のようにはいかないぞ。太刀花さんのことだ。きつ
とヤバいことたくさんでるに違いない。

愛弓 そんなことあ想定内。だいじょぶっす。ペろーんってやってやり
ますさかい、だいじょぶっす。

官兵衛 君はあの女を知らないから、そんな風に酒をかつくらってられる
んだ。あいつは、あいつはやばいのさ。

愛弓 なーに？ 教えてよ、なーに？ なんかいりいろ、アリそうです
ね。がつつり聞かせてくださいよ。あの女、一体？

官兵衛 …太刀花鞘花ってやつはね、10年位前は、アイドルをやってい
たんだよ。

愛弓 えっ？ アイドル？ あの顔で？

官兵衛 まー、一年もしないうちに、引退しちゃったけどね。

愛弓 面白そうっ。もっと詳しく聞かせてくださいな。

官兵衛 もともとは女優志望で芸能界に入ってきたんだ。ただ、事務所の方針で、アイドルとして売り出そうってことになった。

愛弓 正気の沙汰とは思えませんが？

官兵衛 意外と人気はあったんだよ。頭は良かったからね。他のおバカなアイドルたちとは、格が違っていた。

愛弓 それがどうして、引退なのですか？

官兵衛 …彼女の父親ってのが、地方の県議会委員だったんだけどね。

愛弓 ケンギカイン？

官兵衛 彼女がアイドルとして起動にノッてきた頃に、収賄事件でとっつかまっちゃったんだ。

愛弓 シューマイ事件？

官兵衛 マスコミも、そのことすぐに嗅ぎ付けて、哀れ彼女は引退に追い込まれたのでしたー。

愛弓 そして今では、

官兵衛 裏方として、新人アイドルを潰す番組を作り続けているというわけです。

愛弓 酒の肴にはもってこいの、しょっぱい話じゃないですかっ。要はヒガミっしょ。アイドルに対して、ヒガんでるんでしょあの女っ。うわーだっせー。

官兵衛 ヒガミなんてレベルじゃない。憎しみだよ。アイドルという生き物に対しては、激しい憎しみを抱いてるのさ。ご用心めされいっ
(旗本)。

愛弓 御意。ってか、やけに詳しいですね、官兵衛さん。

官兵衛 太刀花鞠花のマナージャーだったからね。

愛弓 …誰が？

官兵衛 僕さ。

愛弓 …ボクサー？

【15】

太刀花 官兵衛ちゃん。なんか、話題沸騰みたいじゃないのー。
官兵衛 何がですか？

太刀花 またまたー。矢袞愛弓ちゃんだよー。

官兵衛 『電波ガールズ』のおかげです。あ「ち」がとうございます。

太刀花 いやー。そんなー。おかげさまでうちもね、前回数字良かったのよー。愛弓ちゃんさままって感じだね。ん？ どうしたの？

愛弓 (倒れてる) 二日酔いです。

太刀花 16歳なのに？

官兵衛 寝不足なだけです、心配しないでください。

太刀花 体力温存しておいてよー。次回はちょっと、大変だからさ。

官兵衛 太刀花さん。

太刀花 ん？ ほしい？

官兵衛 企画が、ギリギリで変わったとか聞きましたけど。

太刀花 あー、来た来た(盾林)。おつかれおばさーん。長生きしてね。

盾林 長生きします。

太刀花 それじゃー。楽しい楽しい、打ち合わせをやりましょうかー。

【16】

太刀花 まー、至極ありがちな感じっす。アイドル3人で早押しクイズっ。

不正解、あるいは正解をヒト言われちゃった場合、こう、床がだんだん傾いていくと。滑り台みたいになっていくと。それでも我慢するんだけど、結果的に落ちたり落ちなかったり。みたいな？

愛弓 最後まで踏ん張っていた人間が…

太刀花 勝ち抜きでーす。

愛弓 なるほどなっ。

太刀花 あれ、腕力には自信ある？

愛弓 カッチカチやぞっ。

太刀花 クイズとかはヨーナかんじ？

愛弓 いいくにくつろう、満州事変っ。

太刀花 答えを教えるわけにはいかないから、ま、そこはがんばってください。

太刀花 泣くようぐいす、満州事変っ。

官兵衛 下はどうなってるんですか？

太刀花 ん？

官兵衛 滑り台の下は、どうなってるんですか？

太刀花 いい質問だ、桃白白（タオパイパイ）。下はね、2メートルくらいの深さ「イカスミプール」です。

官兵衛 イカスミ？

太刀花 真っ黒のイカスミのプールですね。落ちたらまーつくる。って感じだね。いとおかし。

官兵衛 プールの、水が、真っ黒なんですか？

太刀花 そだよー。

官兵衛 危険すぎるだろ、それは。

愛弓 ぜんぜんヨー。缶ビール、プシューつつって（飲）

官兵衛 プールの中が見えないんだぞ。何だって仕込めるじゃないか。カミソリとかガビヨウがバラまかれてるかもしれない。ピラニアとか電気クラゲが泳いでるかもしれない。考えただけでイーツてなるよ。イーツ。

愛弓 それは滑り台から落ちたらの話でしょ。ふんばりやいいんですよ。ハイッホイッて踏ん張りやいいんです。私がんばりますよー。カッチカチやぞ。

官兵衛 確かにカッチカチかもしれんが…。しかし、君っ。クイズは、不得手だろうっ。

愛弓 そんなことないっすよー。

官兵衛 現在の日本の内閣総理大臣は？

愛弓 チイタケオっ。

不正解。「ブブー」というブザー音。床が傾く。

太刀花 10度アープ。

愛弓 うぎやーっ。

官兵衛 だめだー。愛弓ちゃんは、基礎学力が弱いんだっつー。アイドル用に作成されたヘツポコ問題でさえ、答えることが出来ないっ。

太刀花 「我輩は猫である」の作者は？

愛弓 ねこっ。

不正解。「ブブー」というブザー音。さらに床が傾く。

愛弓 うぎやーっ。

官兵衛 黙れっ。愛弓ちゃん、もう黙ってろっ。君が正解を出すことなんてありえないっ。他の二人が潰し合うのを待っている。

愛弓 御意っ。

官兵衛 幸いなことに、他の二人のアイドルもおバカさんだった。愛弓ちゃんも黙ってウンウン耐えている間に、他の二人も逆の意味で愛弓ちゃんに追いついてきていた。

太刀花 おもしろくなってきたねー。

官兵衛 どの滑り台も傾斜は45度を超え、もういつ、誰が、िकासミプールに落ちても不思議じゃなかったっ。

太刀花 早く誰か落ちねーかなー。わくわく。わくわく。

官兵衛 …え？ スタジオの脇にタンカが用意されているのをワイは見逃さんかった。は？ タンカ？ やっぱあのプールには何かあるのねっ。太刀花さん。

太刀花 そうです。私が太刀花鞠花です。

官兵衛 何か仕込んでますね、あのプール。

太刀花 え？ いや、とりあえずिकासミクなんかんですけど、何か？

官兵衛 イカスミクなんかで済むわけないだろ。何ですか？ 何を仕込んでるんですかっ。

太刀花 いやいや、何もありませんって。

官兵衛 落ちてからじゃ、遅えんだよつ。おいつ。早くどかせ。どかせつ。
太刀花 そんなこと言われても…仕込んでないものを撤収なんて無理ですよー。
官兵衛 だったら、見せてみるよつ。何も仕込んでないって証拠をよつ。
太刀花 じゃあ覧あそばせつ。ちやらーん。
官兵衛 (プールを見る)…あらあら。
太刀花 ね？ 何も仕込んでないでしょ？
官兵衛 確かに何も仕込んでないわ(おばさん?)。…って、いやいや。
水は？
太刀花 ん？
官兵衛 イカスミプール。真っ黒の水は？
太刀花 全部抜いちゃった。
官兵衛 何で？
太刀花 官兵衛ちゃんが何もないとこ見せてって言ったんじゃないのー。
これでわかってもらえたかい？
官兵衛 わかりましたけど、水は？
太刀花 あー。ちよつと、すぐには用意できねつす
官兵衛 滑り台の長さが2メートルくらいで、プールの深さも2メートルくらいで、ふざけんじゃねえつ。このままじゃ、4メートルの高さから仮設プールの床面に叩きつけられるじゃねえかつ。
太刀花 いやあー。ごめんね、早とちっちゃってごめんねー。
官兵衛 見るなつ。愛弓ちゃん。絶対に下を見るなつ。
愛弓 …(見た)。
官兵衛 あつ。
愛弓 …(すごい顔になる)。
官兵衛 なんて顔をしやがるつ。あつ。

音。

官兵衛 : 愛弓ちゃんの右隣、こっちから見て左隣の女の子が落ちた。番組の冒頭で「全力出し切ります」といっていた女の子だ。きっと全力を出し切ってしまったんだろう。

太刀花 はい、ひとりアウトー。

官兵衛 明らかに頭から落ちたんじゃねーのか今っ。くるりんってなったよー。

太刀花 タンカ…は、ちょっと待って。まだゲーム終わってねーから。

官兵衛 あっ。

音。

官兵衛 愛弓ちゃんの左隣、こっちから見て右隣の女の子も落ちた。さっきの子が落ちて、動揺してしまっただろう。落ちる直前に「ヤダー」っていつていたけど、顔面はすごくブサイクでした。

太刀花 はい、アウトー。

官兵衛 ああ、泣いてる…。泣いてはる…。

太刀花 アンド、泣き声げっとー。

官兵衛 カメラは愛弓ちゃんばかり撮り続けている。プールの中の状況は直接は映ってないけど、お茶の間のみなさんはお気づきですよ。水なんか入ってないってことと、さっきの二人はヤバイ状態にあるってことを。

太刀花 …CMだっ。うるせーから、プールの中の二人どかしてー。

官兵衛 (プールの中を見る) イカスミプールだったハズのプールは、真っ赤になっていた。最初に落ちた子は腕が楽しい感じになっていて、動いていない。さっき落ちた子は、なるほど、腕の骨が折れて皮膚から突き出ちゃってる。わんわん泣いてる。怖いじゃないのー。

太刀花 撤収だよ、撤収。はやくどかせっ。

官兵衛 すごいスタツフワークで2人のアイドル、だった女の子が移動、というか、運搬された。

太刀花 CMあけるぞー。そろそろあけるぞー。

官兵衛 ……ちょっと待て。終わりだろっ。早くおろせよっ。

太刀花 いや、勝ち抜きは決まったけどね。番組、まだ尺残っちゃってるからさ。

官兵衛 は？

太刀花 どうせなら、どこまで耐え切れるか、挑戦しましょーって感じだね。

官兵衛 ……はじめから。

太刀花 ん？

官兵衛 はじめから落とすつもりだったんですね。

太刀花 CMあけまーす。

官兵衛 もう一度、カンペを書いてやるっ。(カンペ)「君の勝ち抜きは決まった」「しかし、いつまで待っても滑り台はもどらない」「落ちるしかない」「体力が残ってるうちに、うまい具合に落ちて」「ダメージを最小限におさえろ」

愛弓 ……(頷く)

官兵衛 ……つつても、4メートルだ。どうあがいたって、え？ 無傷じゃすまないよね、やっぱ。

愛弓 すー。はー。

官兵衛 (カンペ)「ごめん。やっぱり落ちるな」「番組が終わるまでがんばれば、俺が何とかするっ」

愛弓 南無八幡大菩薩…とおっ。

官兵衛 飛んだーっ。いや、落ちたーっ。

音。

官兵衛 大きな音ではない。大きな音ではない。

太刀花 ……外出血があんまりない？ 動いてる？ 生きている？ 映せるのかい？ ……じゃ、映して。

愛弓 ……(倒れてる)

官兵衛 愛弓ちゃん…。愛弓ちゃああああ…

愛弓 がばっ(復活)。

官兵衛 うおおっ。

愛弓 うぶー。うぶー。

官兵衛 生きてる…。生きてた。

愛弓 よいしょー。

官兵衛 そして、立ったーっ。

愛弓 ううう…。(腕がブランブランしてる)

官兵衛 ああ、腕が…腕が…。

愛弓 (左腕を自分で入れる) はいー。

官兵衛 えー。外れた関節を自分で入れたー。

愛弓 (右足も入れてみる) よっしゃー。

官兵衛 うおー。すげー。

愛弓 …はい、今週はこのへんで。ばいばーい。

官兵衛 そして、番組をシメたー。

【17】

盾林 太刀花プロデューサー。

太刀花 どーした、盾林。

盾林 今週も、増えてますよー。

太刀花 お、詳しく教えなさい。

盾林 うちの番組及びプロデューサー宛によせられた手紙、5百通。電

話は20万件。Eメールは8千件。

太刀花 おおー。そして、その全てが

盾林 矢袞愛弓への応援メッセージです。

太刀花 …。

盾林 視聴率は、もちろん、ダントツの一位。ぱーん(クラッカー)おめでとうございます。

太刀花 (遠くに)…風間ー。2万やるから、一発殴らせる。え? い
い? よっしゃー。失明したらごめんなんー。

盾林 鞠花さーん。

太刀花 下の名前で呼ぶなよ。キモチ悪い。

盾林 …もういいんでねえの？

太刀花 え？

盾林 あの子すごいよ。あの根性はちょっと、計算にいれてなかったよ。

太刀花 …だから、それをどうやって潰すかだろ今の問題はさー。

盾林 潰せるの？ 4メートルから落ちても、あんなだよ（ポーズ）。

太刀花 …。

盾林 プロ根性のかたまりじゃない。見た目はちょっとアレだけど、あのひたむきな感じ。真正銘のアイドルって感じじゃない。

太刀花 アイドルなんて、この世に存在しません。

盾林 はいはい。

太刀花 …アイドルなんて、この世にいないんだよ。そんなの。

盾林 なるほど…どーでもいいけどさー。よくね？ 勝たせてあげても

太刀花 は？

盾林 今の状況なら、矢倉愛弓がクリアした方が、盛り上がるでしょ。世間的にも？

太刀花 おい。

盾林 はい、何でしょう。

太刀花 …上からなんか、言われたか？

盾林 …え？ うえ？（上を見る）

太刀花 なんか言われたんだろ。

盾林 私は単に、番組の方向性について私見を述べたまででございます。

太刀花 黙れ。オメーの仕事じゃねえ。

盾林 怒られちつち…。

太刀花 そもそも、オメーの意見なんか聞いてねえし。オメーはオメーの仕事やってろ。おい、来いよ。風間。2万やるから。

盾林 来なくていいよ。

太刀花 お前もさ、好きなんだろ？ アイドルが、泣いたり、ゲロ吐いたり、血出したりしてるのがよ。え？ 好きなんだろオメーも？ 好きだからやってんだろ？ この変態がよー。

盾林 …ひめ。死人が出ますぞ。このままエスカレートしてったら。三

太夫は心配でござる。

太刀花 …別に、

盾林 え？

太刀花 死人出ても、やめないよ。私は。

盾林 何を？

太刀花 …。

盾林 人殺すために番組作ってるわけじゃないでしょ。見失わないで、

諸々。…風間、どっか消えてろ。

太刀花 …ねえ。どうする？

盾林 え？

太刀花 私がさ、人を殺したいが故に、この仕事を始めたんだとしたら、
どうする？

盾林 ……こだわりすぎなんだよ。官兵衛くんのこと。

太刀花 …。

【18】

太刀花 二週勝ち抜き、おめでと〜ございますー。

愛弓 ありがとうございますー。

太刀花 先週はすみませんでしたね。こちらの手違いで、プールの水が。

愛弓 まったく問題ありませんでした。打ち合わせを続けましょう。

太刀花 …こちら次回の台本です。

愛弓 サンクス。

太刀花 気合入れて作らせてもらいましたよ。なにしろ矢袞愛弓、最後の
出演ですからねー。

官兵衛 最後の出演…？

太刀花 いやいや、ゲームをクリアして番組を卒業するってことですよー。
ご覧ください。

太刀花

『電ガル』初の野外ロケでございますっ。アイドルたちを待ち受けるのは全長800メートルの特設アクションコース。数々の障害物を潜り抜け、番組の放送時間内にゴールまで走りきると言う、いたってシンプルな、「サスケ」です。

官兵衛

「サスケ」って言っちゃった…。

太刀花

何か質問ありますかー。答えられる範囲ではお答えしますけど、答えられないものは答えません。

愛弓

聞くことはなにもない。よっしゃー。

官兵衛

ちよっと…

太刀花

ホイホイ？

官兵衛

これ、どうなったら失格なんですか？

太刀花

時間内にゴールにたどり着けなかったら、失格です。

官兵衛

他は？

太刀花

他？ ホカ？ いや、他は別に。

官兵衛

…ってことは、

愛弓

はい？

官兵衛

番組が終わるまで、ギブアップできないってことじゃねーか。

愛弓

ギブアップなんてしませんよ、そんなの。

官兵衛

そうじゃなくて。

愛弓

はい？

官兵衛

レースの途中でどんなトラブルがあっても、助けに行けないってことだろ。

愛弓

ん？

【19】

盾林

…びっくりしたー。

官兵衛

裏台本、見せてください。

盾林

え？

官兵衛 『電ガル』の次回の裏台本ですよ。裏の、進行台本。

盾林 そんなものありません。

官兵衛 先週の収録。プールの水が無くなったり、タンクで運んだり。あれ、いくらなんでも対応早すぎるでしょ。

盾林 ……

官兵衛 スタッフは、どの程度の事故が起こるのか、あらかじめわかっているんですよ。

盾林 ……

官兵衛 教えてくださいよ。今回はなんですか。

盾林 ……

官兵衛 どうやって、愛弓を痛めつける気ですか。

盾林 ……裏台本はねえ。人に読ませられないから、「ウラ」なんじゃ。♪ウララ♪ウララ♪…

官兵衛 盾林さん。あなたのやってることは…

盾林 本番で。本番のお楽しみってことぞ。ね？

官兵衛 ……(土下座する)。

盾林 血迷ってるんじゃないよバカー。どうしたのー。

官兵衛 自分のアイドルが傷つけられるのは、見たくないんですよ。

盾林 はいはいはい。わかった、わかったから。

官兵衛 お願いします。お願いします。

盾林 あーいい匂い。いい香水だねー。…残念だけど、教えられないものは教えられないし。さー帰ろー。帰ろー。

太刀花 (登場)…なにこれ。どーしたの？

官兵衛 ……

太刀花 先生バスケがしたいです、的な？

盾林 裏台本を見せてほしいとのことぞ。

太刀花 えー土下座までしちゃった。かっこいいなー「三井」。

官兵衛 ……(立ち上がる)。

太刀花 あら？

官兵衛 ……(立ち去ろうとする)。

太刀花 待てよ。シカトはないでしょシカトはー。

官兵衛 失礼します。

太刀花 何やねん。裏台本は？ いいの？ 読みたくないの？

官兵衛 ……

太刀花 あーそうきますかー。盾林には土下座できて、私にはできない、と。プライドが許さない、的なの？

官兵衛 ……

太刀花 本気でアイドルのためを思ってるんならねえ。プライドとか、マジいらなくね？ 土下座しちやえばいいじゃん。

官兵衛 ……(土下座をする)。

盾林 え。

官兵衛 ……よろしく願います。

太刀花 ……ええー。ひくわー。

官兵衛 ……

太刀花 何しちやってんの。バツカじゃない。やだよー。見せないよー。

【20】

愛弓 さーてと、準備万端、体調万全。歯も磨いたし、ウンコも出ました。もとい、アイドルだからウンコはしません。今日も元気に気持ちよく『電ガール』の収録に向かいますかー。レッツ、ゴー。

官兵衛 ギューン。(手を出す)

愛弓 え？

官兵衛 そして、ギューン(両手を出す)

愛弓 ……官兵衛さん。

官兵衛 何だい。

愛弓 何をしています。そこで一体、何をしていますっ。

官兵衛 見てのとおりだよ。

愛弓 見てのとおり、とは？

官兵衛 見てのとおり、君の前に立ちはだかっている。行く手を遮っているんだ。

愛弓 私の行く手を遮るですってっ。

官兵衛 イェス・アイ・ドウ。

愛弓 どうして？ どどど、どうして？ どうして、どうしてよー？

官兵衛 どうしてもっ。

愛弓 私、鼻血流してないよー。出れます。綺麗な体で出れますよー。

官兵衛 その綺麗な体も、収録が始まればポロボロになるサダメっ。

愛弓 どゆこと？

官兵衛 太刀花さんは、今日の収録で君を確実に仕留める 気だ。今度こ

そ君を殺す気だっ。

愛弓 んなこたあ百も承知っ。だ・か・ら、それを乗り越えてやります

ってゆーてますやん。

官兵衛 無理だ。彼女が本気になったら…ダメなんだよ。彼女が本気にな

ってしまったら…彼女が本気になってしまったら…(ワナワナ)

愛弓 もったいつけた言い方するなーこの人。伝えたいことがあるなら、

ちやちやっとお願ひしますよー。さん、にー、イチ、はいっ。

官兵衛 僕はね、愛弓ちゃん。太刀花鞠花に、担当するアイドルを一人…

殺されている。

愛弓 …え。そ、そうだったんですか…。

官兵衛 ああ…。

愛弓 みたいにになるかいっ (殴打)。

官兵衛 ぐわー。

愛弓 カンケーねえ。あなたの過去と私、一切関係ねえ。昔話なんてキ

ョーミねえ。今今今、今の私。興味があるのは、今の私だけっ。

官兵衛 興味があるうとなかろうと、僕は語らせてもらうよ。語りたいか

ら、語らせてもらうよ。

愛弓 じゃあもう、語ってよ手短かにー。

官兵衛 そう、あれは…5年前のことだった。

官兵衛 「え？ 新人…アイドルですか？」

愛弓 回想シーンだ…。

官兵衛 社長からの要望により、僕は新人アイドルを担当することになった。彼女の名は、園山あきな。オーディションを受けにきた、筋金入りのアイドル志望。顔はそこそこ、おっぱいそこそこ。そんなそこそこな女の子だった。彼女を「アイドル」として売る出るのが、僕の仕事だった。頭がすごい悪くて、正直苦労した。けれど、なんだかどこか憎めないやつでね、フッフ。顔もよく見たら、かわいいし。

愛弓 は？

官兵衛 僕とあきは、いつしか、恋人になっていた。

愛弓 あっそ（バツサリ）。それで？

官兵衛 恋愛パワーも手伝って、僕のマネージャー魂に火がついた。僕は彼女に仕事をさせてやりたかった。なんとしても彼女をアイドルとして世に出してあげたかった。そんなとき…。

太刀花 お久しぶりです。

官兵衛 え？

太刀花 太刀花鞠花です。

官兵衛 あ。あーっ。

太刀花 どーも。

官兵衛 太刀花鞠花。かつて僕が、一年だけ担当したアイドル。身内のスキャンダルが原因で引退せざるを得なかった、ちょっとかわいそうな子だった。

官兵衛 え、え。まだ東京にいたんだ。

太刀花 はい、東京にいましたー。

官兵衛 今、何やってんの？

太刀花 あ、今、番組作ってるんですよー。

官兵衛 太刀花鞠花は裏方の人間になっていた。しかも、一体どんなコネを使ったか知らないが、

官兵衛 プロデューサーっ。

太刀花 ま、ま、ちっちゃい番組ですけどね。深夜枠の。

官兵衛 ええー。どんなやつなの。バラエティ？

太刀花 はい、コテコテのバラエティですね。新人アイドルをたくさん出すんですけど…。

官兵衛 チャンスだと思った。僕はすぐに、あきなを売り込んだ。

太刀花 えー、いやいやいや、官兵衛さんにはね、すごいお世話になりましたし。こちらこそ、是非よろしくお願いしますっ。

官兵衛 二つ返事で出演が決まった。番組名は『電波ガールズ』。うん、全然知らない。けど、新人アイドルたちによる、トーク・バラエティだそうだ。

太刀花 はい、じゃーそろそろ本番ですー。

官兵衛 出演アイドルはあきなを含めて6人。司会進行はミヤサコさん。よーし、ここで面白天然バカキャラを大爆発させて、バラドルとしての一步を踏み出すんだ。「あたしががんばる」。あきなはそう言っただけでスタジオに入っていった。僕は別室でモニターでチェックする。あきなはバカだから、僕がスタジオにいると目で追っちゃうんだよ。かわいいやつめ。

…。

官兵衛 ん？ 何だこの二オイ？ …カレー。カレーである。え？カレー。

官兵衛 なんで？ スタジオを見ると、おやおや？ なんだか、アイドルたちで激辛カレーの「早食い大会」をする流れになっていた。ん？ 台本にないよね、こんなの？

太刀花 賞金は50万円ですー。

官兵衛 え？ うそだろ。こんな番組で、50万円も出せるのか？ あれあれ？ スタジオはすごい盛り上がってる。アイドルたち狂喜乱

舞。ああっ、あきな、声出せっ。ジャンプしろっ。こういうときに目立たなきゃだめよー。とかなんとか言ってるうちに、激辛カレーが運ばれてきた。なるほど、これを辛い辛いって言いながら食べるわけだな。ミヤサコさんが叫んだ「用意スタート」。あきな、いいかっ。アイドルはリアクションが命。「から〜い」とか「はふー」とかやるんだぞ。がんばって食べる必要は無い。かわいくなればいい。アイドルになればいい。ゲームの勝ち負けなんて、二の次三の次…。

…。

…信じられない光景だった。アイドルたちが一斉に、カレーを吐いた。パクってやったそばから、ブベッって吐いた。パク、ボグ、グチャーだった。うそうそうそ。そんなリアクションダメダメ。ボーゼンと立ち尽くすミヤサコさん、ゲホゲホ言ってるアイドルたち。あきなのはっ…あきなだけは、吐いていなかった。しかし、スプーンを口に入れたまま、ガタガタ、ガタガタ震えているっ。さてはあの激辛カレー…本当に辛いんだなっ。バラエティ用の、ちっとも辛くないカレーじゃなくて、本当の本当に激辛、すなわち、激しく辛いんだなっ。太刀花のやつっ、素人だから、そーゆーことに頭回らなかつたんだなちつくしよー。あきなは相変わらずガタガタ震えてる。そりゃそうだ。他のアイドルたちが、一口で吐いちやうほど激しく辛いんだ。まともに食べれるわけがない。そもそもあきなは辛いモノ苦手だしっ。…もういい。謝れ。「食べれないよ〜」って謝るんだ。しかしっ…あきは食べた。ガツガツと食べたんだよ。目に涙浮かべてさ、がむしやらにスプーンを動かしたんだよ。もう根性だよ。根性で、皿の上のカレー全部胃袋に流し込んだよ。そして、コメントを言ったよ。「宝石箱や〜」「味の宝石箱や〜」…そうだよパクリだよヒコマロさんだよ。あきは頭が悪いから「かわいい、おいしい、おもしろい」みたいなコメントしか言えなかった。そんな自分を変えたくて、アイ

ドルとしてもっと上に行きたくて、己のプライド捨てて偉大なる先人をパクったのさ。謙虚な姿勢でパクったのさ。「宝石箱や〜」。アイドルが謙虚になったら、もう向かうところ敵なしさ。よくやった、あきな。激辛カレーを食べるガッツと、ヒコマロさんをパクる謙虚な姿勢。これでお前も、トップアイドルの仲間入りだ。ヒコマロさんには、あとでご挨拶に行こうっ。

…。

…モニターに、あきなの姿はなかった。1カメラ、2カメラ、3カメラ、4カメラ、5カメラ、6カメラ…ヘイッ。あきな、どうしたっ。…「宝石箱や〜」の「や〜」の手を残したまま、あきなのは倒れていた。まずいつ。激しく辛いカレーを食べ過ぎたんだ。体がおかしくなったんだっ。「止める」。「止める」。「あきな倒れてるじゃねえかよ」「一旦止めるよっ…」俺の声に気づいた総合演出が「あ、ちよ、ま、えーっと、ととととと、とめまひようっ」と叫んだ。「あ、ちよ、ま、えーっと、ととととと、とめまひようっ」の言葉を合図に、スタジオは一気に騒然となった。ワーだのキヤーだの叫び出したアイドルたちは、家畜のようにスタジオの中で暴れだした。途中誰かがミヤサコさんにぶつかって、うわー。ミヤサコさんはセットに頭からつつこんだ。「水だっ。水もってこいっ」と叫んだ俺の声は、ADの「タンカ、タンカ」という声にかきけされた。こいつ声超でかい。「タンカ、タンカ。タンカ、タンカ」。だんだんと「タンカ」と「タンカ」の間の間隔が詰まってきて、最終的には「タンカタンカタンカタンカタンカ…」みたいに聞こえてきたから「電車」「ついでじゃねえんだよ」と殴り飛ばしたのは、もちろん俺だ。「水。水ないのっ」「水。もってこいよ、水っ」

太刀花 おい…テンパンないですよ。

官兵衛 …。

太刀花 水なんか飲ませたぐらいじゃダメだよ、ありゃあ。

官兵衛 は？

太刀花 ほら。(何かを差し出す)

官兵衛 は？

太刀花 なまたまご。

官兵衛 …はっ？

太刀花 こういう時はさ、アルカリ性で中和させなきゃ。理科の授業で習わなかった？

官兵衛 カレーには、微量の硫酸が含まれていた。と、知ったのは翌日の

ことだ。俺はとにかく無我夢中であきなに、生卵を5個だったか、6個だったか飲み込ませただけど、遅かった。食道は完全にズタズタになって…声帯もぐちゃぐちゃで…もう声が出なくなっ
ていて…。

太刀花 空気読めよ。

官兵衛 え？

太刀花 せっかくこっちが、リアクションとりやすいようにしてやったんだからさー。「辛い〜」とか言っつて、食べなきゃよかったのに。中途半端なガッツ出しちゃうから、こんなことになる。自業自得だよ。

官兵衛 「殺してやる」って、腹の底から思ったけど、手に力が入らなかつた。

太刀花 おつかれさま。

官兵衛 太刀花は最初から、アイドルを潰す番組を作る気でいたんだ。その最初のターゲットに選ばれたのが、あきなだった。『電波ガールズ』はその後、良くも悪くも世間の注目を集める番組となつていった。あきなは…収録から、四日後、自宅で首を吊つた。誤字脱字だらけの遺書が、床に落ちていたとき。ちゃんちゃん。

愛弓 …だから、何だつてんですか？

官兵衛 え？

愛弓 私も、同じような目に遭わせたくない、と？

官兵衛

そーよ。

愛弓

そんなの、あんたのエゴじゃねえかよっ。

官兵衛

なんですって…。

愛弓

私は矢袞愛弓…スーパーアイドル矢袞愛弓。園山あきなじゃねえんだよ。重ねないで。あたしを勝手に、テメエの思い出と重ねんじゃねえーっ。じゃらじゃら、ひゅんひゅんひゅん…（鎖鎌）。

官兵衛

おお。く、鎖鎌だっ。

愛弓

ひゅんひゅん…（うまい）

官兵衛

バカなっ。うまい…すげーうまくなってる。この短期間でなぜっ。

愛弓

アイドルとしての天性の才能が、私を鎖鎌の達人にしてくれたの。この二、三週でねっ。さあどいてください。そこをどかんかいつ。

官兵衛

…愛弓ちゃん。ここはどかないよ。僕のマネージャー生命を賭け、

矢袞愛弓っ。『電ガル』出演をドタキャンさせるー。ギューンギ

ューン（両手を広げる）

愛弓

ヒダリフトモモ（宣言）。

官兵衛

え？

愛弓

ひゅーん（鎖鎌を投げる）。

官兵衛

ザク（左太腿をやられる）。うわーっ。早い。それでいて正確…。

愛弓

もう一度、言う。ソ・コ・ヲ・ド・ケ。

官兵衛

…どきません。僕は、どきませんよっ。改めまして、ギューンギ

ューン（両手を広げる）。

愛弓

ミギカタ（宣言）。ひゅーん。

官兵衛

ザク（右肩をやられる）。ちよ、強えっ。

愛弓

アイドルを危険な目に遭わせないためなら、傷つくこともいとわない。その心意気、天晴れでござる。

官兵衛

かたじけない。

愛弓

でもね、アイドルだってバカじゃない。多少の傷なんて、むしろバッチコイなんだよ。

官兵衛

…。

愛弓

傷を負ってまで、手に入れたものがあるってことなんだよバカヤロウ。ひゅんっ。

官兵衛

ガスっ（後頭部に命中……）。う、うう……。

愛弓

私のことを思ってくれて、ありがとうございました。しかし、私はアイドル。テレビ出たーいの。もとい、テレビに出なきゃいけないの。だって、こんなにかわいんだからっ。収録中に命散らすも、また一興。さらばっ。

【21】

盾林

すごいねー。金かけたねー。

太刀花

珍しいじゃん。現場にくるなんて。

盾林

今日は特別でしょーが。すごいセットだねー。

太刀花

徹夜でがんばりましたー、スタッフが。

盾林

山あり谷あり。

太刀花

刃物あり。

盾林

もう全部仕込んであるの？

太刀花

リハーサルも完璧。床からは目に見えない感じでガビョウのハリがっ。ハシゴの手すりにはカミソリが。滑り台の表面に紙やすりっ。流れるプールでは刃渡り5センチのカッターナイフが楽しそうに泳ぎブスっ。全力疾走してジャンプするところには、ピアノ線があって、ぐさっ。

盾林

すげーねー。

太刀花

気を取り直して再びジャンプしたところには、割れたガラスがばーってなって、グサっ。痛い、痛いつてのたうち回ってる間にさらにぐさぐささっ。

盾林

いたそーねー。

太刀花

進めば進むほど傷が増えていく「下ろし金レース」。ゴールにたどり着く前に、出欠多量でフーラフラで、力が出ないー。途中でばたーん。気絶ー。

盾林 リアイヤも出来ないもんねー。

太刀花 一発じゃ殺しませんよ。あんたみたいな生意気な女は、じわりじわりと殺してあげるんですよー。文字通りの、キズモノにして差し上げます。

盾林 他のアイドル、とんだとぼっちりだー。かわいそ。

官兵衛 (登場) くっそーっ。いってー。

太刀花 おねぼうでちゆか、官兵衛ちゃん。

官兵衛 愛弓はっ。愛弓ちゃんは、どこだ。

太刀花 とっくにスタジオ入りしてますよー。

官兵衛 やっぱりっ。

太刀花 もう本番始まりますから、そこで黙って見ていなさいな。矢倉愛弓ちゃんの、活躍を。

官兵衛 くっそー。

太刀花 おー出てきた出てきた。名前も顔も知らないC級アイドルどもが。

盾林 今や、完全に愛弓ちゃんのかませ犬よねー。かわいそ。

太刀花 そしてそしてー。本日の主役登場ー。

愛弓 (登場) うおー。どいつもこいつも、どうつもこいつも、何人たりとも私の前は走らせねえーっ。

官兵衛 愛弓ちゃん…。

盾林 やる気まんまんだねー。

太刀花 その元氣、いつまでもつのやら。じゃーいこうか。

官兵衛 コースを見る限りでは、危なそうなところはあんまり無さそう…じゃないっ。くそっ。なんてバカでかくて雑なセットだ。こんなんじゃ、何でもかんでも仕込めちゃうじゃないっ。

太刀花 おっばーい(？)いくぞー。位置についてー。よーい…。

愛弓 もらったーっ。

官兵衛 フライングーっ？

開始の合図。

官兵衛 微妙な反則をしながらも、スタートダッシュで一気に他のアイドルをぬいちゃう愛弓ちゃん。速い、速いけど、ちょっとはお気を付けなさい。

太刀花 はいー。第一関門ー。

官兵衛 目の前にういーんて感じでそりたってる壁っ。愛弓ちゃんは持ち前のド根性で突破した。すごいですねー。

愛弓 よっしゃー。このまま一等賞じゃー。

音。立ち止まる愛弓。

官兵衛 …え？ え？ 何？

太刀花 なんだろうねー。

官兵衛 愛弓ちゃんの、足が切れているっ。どういふことなの？

太刀花 どういふことだろうねー。

愛弓 くっ。こんなもの、かすり傷よー。

音。

愛弓 あー。(倒れる)

官兵衛 ええっ。

愛弓 ガビヨウ…これはガビヨウ。

官兵衛 なんだって…。

愛弓 謀ったな太刀花。(グサ)ぎゃー。

官兵衛 コース中に、ハリとかトゲとか刃物とか、なんだかてんこ盛り仕掛けられている？ うそーん。

愛弓 いったー。

官兵衛 他のアイドル4人はさっきのういーんってなってる壁で立ち往生している。全員そこで事実上の脱落である。なるほど、このレース。はじめっから、愛弓ちゃんを倒すことだけが目的ですね太刀花さんっ。

太刀花 気づくの遅ーい。

愛弓 うおー。

官兵衛 愛弓ちゃんっ。慎重に、ここは慎重に、

愛弓、全力疾走。体中に傷をうけまくる。

官兵衛 レース開始から10分足らず。愛弓ちゃんの体は、生傷だらけだった。

愛弓 はあはあはあ…。

官兵衛 ひとつひとつは小さいが、出血が止まらない。このまま続ければ、命に関わる。けどリタイヤできないんですよ、ちっくしよーっ。

太刀花 あらあらあら。ちよっぴり休憩かしら？ CMいこかー。

愛弓 …。

官兵衛 これ以上進むのは危険だ。もういい。負けたっていいよ。君はがんばった。血が止まるのを待つんだ。

愛弓 …（ゆっくり立ち上がる）。

官兵衛 え。ええっ。

愛弓 すーはー。

官兵衛 あのバカ…。毎度おなじみ、カンペを書いてやるっ（カンペ）「もう動かなくていいっ」「だまってそこにいろ」「動けば傷口がひらいてしまう」

愛弓傷 …。

官兵衛 「動けば動くほど、出血も激しくなる」

愛弓 傷ですか…。

官兵衛 「このゲームに負けたところで、君のアイドル生命は終わらない。とりあえず、この現状はスルー。さらりとスルーして…」

愛弓 官兵衛さん。こんなチンケなものが、傷？ 傷だということですか、あなたは？

官兵衛 …は？

太刀花 ん？ なんだ？ どうした？

愛弓 やれやれ。この程度で「傷だらけ」なーんて思われたんじゃないか、たまったもんじゃないね。

官兵衛 愛弓ちゃん…？ まさかっ
太刀花 CMあけるぞー。ちゃんとしろー。
愛弓 いいですか。傷っているのはねえ。
官兵衛 愛弓ちゃん、やめろーっ。
愛弓 本当の傷っているのはねえ。こういうのをいうんですよっ。
太刀花 CMあけましたー。

愛弓、上着を脱ぎ、腹部を露出させる。

太刀花 …は？
官兵衛 …くっそー。
太刀花 はえーっ？
盾林 …はえー、だねえ。
太刀花 …なによ？ あれ？

【22】

官兵衛 そりゃ一体なんだ。
愛弓 見ての通りですよ。
官兵衛 見ての通り、とは。
愛弓 きず、きずうー。きずですよ。
官兵衛 24歳の分際で、事務所の新人アイドル・オーディションに応募してきたその女は、書類と一次審査を通過した後の水着審査で、とんでもないものを見せつけてくれた。だから、何なの？ それは、何の傷ですか？
愛弓 何の傷って言われても、傷は傷ですよ。
官兵衛 傷は、傷ですか。
愛弓 傷は傷ですよ。他に説明の仕様がありません。
官兵衛 説明の仕様がありませんと彼女は言ったが、説明してみよう。
「え？ 切腹したの？」って思わず聞きたくなっちゃう感じで、

真一文字に腹を横切っている傷がひとつ。「なんだかタスキみた
いだね」って冗談を飛ばしたくなっちゃう感じで、左の鎖骨から
右の腰骨に至る長い傷がひとつ。そして左の、きつとあばらの間
にうまい具合にスツと入った刺し傷がひとつ。おっきいのは以上
の三つで、その他にも、小さい傷がトウトウトウって全身に
ついていたし、あれまあ。背中にもザクザクと、モダンア
トを思わせる感じで傷が入っていた。

愛弓 傷です。裏も表も傷です。

官兵衛

他の審査員たちも、アイドルたちもみんなドン引きしていたけれ
ど、俺は引かなかった。引かないどころか、むしろ前に出た。(飛
びかかる)なめてんのかアマーっ。「傷です」じゃねーだろ。な
んだよ「傷です」って。紙でちよっと指切っちゃったーとか、転
んじやってヒザすりむいちゃたーとかじゃねーだろ。深手っ。だ
いたい、致命傷。全身傷だらけじゃねーかよ。何が、「傷です」
だバカヤロウ。傷たちだよ。複数形でお答えなさいよ。「傷ズ」。
「傷ズ」なんだよーそれらはー。

愛弓

傷だろうが、傷ズだろうが関係ない。これらは単なる外傷に過ぎ
ん。私の人間性その他を損なうものにあらず。

官兵衛

何なんだ、その傷ズは。事故か？ それとも、DVか。

愛弓

レイプでござる。

官兵衛

レイプ、となっ。

愛弓

レイプ、及び、殺人未遂事件に巻き困れ、かかる仕儀と相成った
次第。

官兵衛

お待さーん(?)。…どういっつもりだ。そんなワケありな傷ズ、
ギョーカイジンたる俺たちに見せつけてどうしようってんだよ。
同情して欲しいのか？ それとも、同情するなら金をくれって感
じか？ いずれにしたって鼻持ちならんっ。そーゆーヒューマニ
ズムのスーパーパスターになりたいならば、エガワシヨウコ先生の
とこにでも行きやがれっ。ここは、アイドル。新人アイドル発掘
の場っ。我らはお茶の間に夢と希望を与えたい。夢と希望だよ。
現実と絶望を突きつけるような者はいらんのだ。即刻立ち去れっ。

愛弓 この傷ズが、現実と絶望を与えるものだ。片腹痛いわ。天下の

芸能事務所も、その程度の目利きしかできんのか。

官兵衛

何だといお。

愛弓

見て欲しいのは傷ズではない。わ・た・し。こんな傷ズを負ってまで、アイドルに本気でなりたがっているわ・た・し。そんな私のクソ根性、あ、買って見たらどうなんだい。

官兵衛

買ったあー。

官兵衛

：彼女は中卒のフリーターさんだったが、ある日突然、昭島にある自宅に戻る途中で、時代遅れのカラーギャングたちに襲われた。ヒト気のない川原に連れて行かれて、オーソドックスにレイプされた。人数は6人。刃物を持っていた。最初っから、やることやったら殺すつもりだったらしい。

愛弓

死んだ…と思いましたがね。服脱がそうとするから、ジタバタ暴れてたら、バタフライナイフで腹、割られましたからね。パカって。

官兵衛

死ぬよね。

愛弓

死ぬよね。フツ―死ぬよね。もちろん、向こうも、ちゃんとそれはわかって「おい、死ぬんじゃね？」とか言ってるんですよ。

そしたらね、私にまたがったミエハルみたいなやつが…あ、このヒトのこと便宜上ミエハルって呼びますね。

官兵衛

「自由」。

愛弓

ミエハルのやつがさー、自分のベルトガチャガチャやりながらね「死んでもいいよ」って、言ったの。「死んでもいいよ」「別に、屍姦でもかまわねーし」とか言い出したの。怖いでしょ。ふつ―怖いよね。でも私、その「屍姦でもかまわねーし」っていう「かまわねーし」っていう表現が、すっごい頭にきて。何が何でも死にたくねーって思って。うりゃーってミエハル突き飛ばして、近くにあったデカイ石ぶん投げて、頭突きして、目ん玉抉り出して、そしたら、間抜けなやつが一人、ナイフ取り落としたから、よっしゃーゲットっ。オラオラオラで刺して刺して。ミエハルの野郎は、鼻からナイフぶっさして脳みそ引きずりだしちゃうもんねー。

とかやってる間も、腹から内臓がビュルビュル飛び出ちゃうから、ソレまあ、がっちりキープね。6人全員ぶっ倒してから土手まで走って…

タクシューツ。

…止まってくれたー、運ちゃんビックリしてるけど気にしねー。最寄の病院向かってくださいっ。

…タクシューは制限速度を30キロもオーバーして走ってくれたよ。後部座席で私は、薄れゆく意識の中で私は、自分のことを「アイドル」だと確信だよ。私は、こんなに自分を愛してるっ。うらやましいだろ、日本国民。私みたいになりたいだろー。

…気がついたら、病院のベットで寝ていました。意識を取り戻した瞬間、嬉しくて、涙がこぼれました。そして、おしっこも漏らしました。じゃわー、あひゃあひゃ。看護婦さん、ごめん。看護婦さんは私の尿の後始末をしながら、私が、昏睡状態の中にあつて、ひたすら「なんってったつてアイドル」を口ずさんでいたということを教えてくれました。

官兵衛

レイプ事件の方は？

愛弓

正当防衛が成立しましたー。私は100%被害者なので、名前は一切報道されません。ありがとうマスコミ各社っ。さあっ。

官兵衛

…え？

愛弓

私をテレビに出してくれっ。

官兵衛

…君みたいなのをなんていうか知ってるか？

愛弓

…スーパーアイドル？

官兵衛

キチガイだ。

愛弓

あれ。

官兵衛

しかしまあ、キチガイの方がやりやすそうだ。それぐらいのリアリティもってこられちゃあ、こっちもやり甲斐あるってもんよ。はい、これが君のプロフィールだ。

愛弓

16歳？ 私、24ですけど？

官兵衛

趣味はネイルアートだ。

愛弓

まったくやったことないんですけど。

官兵衛

アロマテラピーに凝っていて、好きな食べ物はイチゴである。

愛弓

おじさんっ。…何故ですっ。どーして私のリアルをほどよいフィクションですべて隠すんですかっ。

官兵衛

今の君は、どう見たって「アイドル」じゃない。単なる不幸な身の上の人。君が君自身のリアルを誇るのと同じくらい、世間が君に憧れるようになるためには、「時間」と「戦略」が必要だ。

愛弓

みかんと、こんなにやく？

官兵衛

協力し合おうじゃないかっ。

【23】

官兵衛

愛弓ちゃん…勝手な真似してくれたねえ。その傷ズをお茶の間にさらすのは、もっと後になってからだって約束したじゃないか。

愛弓

すみません。官兵衛さん。でも私、耐えられなかったんです。

官兵衛

なんだと？

愛弓

こんなかすり傷で万が一にでも「かわいそー」とか思われたんじやあ、私の傷ズが泣いちまうってもんですよ。全身に傷ズあつての、矢袞愛弓。この程度のキズなんか屁でもない。ってことをわかっていただきたかったー。あなた（太刀花）とかにも。

太刀花

…なんなのよ、あんたっ。そんなに傷ついて、そんなに傷だらけで、それでアイドルのつもりっ？

愛弓

アイドルのつもりですけど、何か？

太刀花

ふざけないでっ。傷のある人間は、傷のある人間はね、アイドルになんかなれっこないのよーっ。

官兵衛

否。これほどまでにでかい傷ズを受け、なおさら自分をいとおしく思えるキチガイ・パワー。本物なんだ。ある意味、本物なんだよ。ある意味で彼女は、アイドルたる資質を持っているっ。僕は彼女を応援したい。からするっ。(三三七拍子) ドンドンドン。ドンドンドン…

太刀花

官兵衛さん。だったら、どうして…。どうしてあの時、私が傷ついたときも、そうやって応援してくれなかったんですかー。

【24】

官兵衛

どーも。初めまして。一本槍官兵衛です。

太刀花

あ、はい。あの、太刀花鞠花です。よろしく願います。

官兵衛

よろしく願います。

太刀花

ふー。

官兵衛

そんな緊張しないでくださいよー。リラックスです。肩の力抜いてっ。ぐにやぐにやぐにやー。

太刀花

あのー、本当に大丈夫なんですか？

官兵衛

え？

太刀花

歌とか、私、自信ないんですけど。

官兵衛

大丈夫です。あなたには、アイドルとしての資質がありますから。

太刀花

え？ ど？ あ、アイドルですか？

官兵衛

アイドルです。

太刀花

そんなバカなっ。

官兵衛

いいですかー、今のアイドル業界はウソだらけです。年齢詐称、豊胸手術。タバコも吸っちゃう、こりん星。もーっ(キレた)。

太刀花

フィクションまみれの人形たちにお茶の間は飽き飽きしています。

太刀花

はあ。

官兵衛

しかし、あなたにはウソがないっ。すごくすてきなナチュラルをお持ちだ。高感度満点。

太刀花

あ、ありがとうございます。

官兵衛 謙虚で真面目でスレていない、そのピュアな感じ。絶対に時代の

ニーズにマッチします。こりん星なんて破壊してやりましょう。

太刀花 は、はい。破壊します（！）。

官兵衛 一緒に、がんばっていきましょうね。

太刀花 …はい。

太刀花 女優を目指し北九州は小倉から上京してきた私をアイドルとして

売り出そうとしたのは、官兵衛さんだった。自分がアイドルになれるだなんて、そんな自信はなかったわ。けど…官兵衛さんの為に、一生懸命やってやる。いや、やっちゃるばい。そう思ったと。

官兵衛 鞠花ちゃん。この間のラジオ、評判よかったよー。

太刀花 ほんとですかっ。

官兵衛 キー局の仕事も順調だし、グラビアの話も来ている。

太刀花 はっ。グ、グラビア。

官兵衛 このままじゃ、すぐに人気者になっちゃうなー。そんな君にこれをあげよう。じゃららら。

太刀花 なんですかこれは？

官兵衛 「鎖鎌」さ。忍者とかが使う、人殺しの道具さ。ほーら、

こんな風に扱うんだよー。ひゅんひゅん…。

太刀花 わー。すてき…（胸ときめく）。

官兵衛 これを覚えなさい。こういう一芸をもっていればね『新春かくし

芸』大会にも出れるってもんさ。がんばって。

太刀花 はいっ。

官兵衛 それじゃあね。寝る前にネットサーフィンとかやっちゃダメだよ。脳が興奮して寝つきが悪くなるからね。それじゃー。

太刀花 私はとにかくがんばった。身も心も、アイドル業に捧げたわ。そ

れがお茶の間になるのなら、何より官兵衛さんの為になるのなら、命削ってもオーケイ。そんな風に思ってたし、実際命削っ

たー。そのおかげで、私の仕事はどんどん増えていき、デビューから半年で写真集の発売まで決まったわ。でも…

そんな時…故郷の父が収賄事件を起こした。マスコミはすぐに私を叩いたわ。私は、叩かれた。激しくペンペン、叩かれた。でも、こんなの耐え切れる。叩きたいなら叩きなさいよー。私はがんばらなきゃいけないんだもん。アイドルとして大成しなきゃいけないだもん。…こんなことでへこたれてちゃダメよ。さ、鎖鎌、鎖鎌っ。♪苦しくったって、悲しくったって、ひゅんひゅん、ひゅんひゅん…(鎖鎌)

官兵衛 …どうしようもないね。

太刀花 え？

官兵衛 こうまでペンペン叩かれたんじゃあ、どうしようもないよ。

太刀花 そ、そうなんですか。

官兵衛 うん。

太刀花 え？

官兵衛 どうしようかな。

太刀花 はい…。

官兵衛 留学、とかにする？

太刀花 え？

官兵衛 理由だよ。引退の。

太刀花 …そんな。

官兵衛 まあ、何言っても、世間は信用しないけどさ、一応の体裁は取り繕えるよね。

太刀花 あの…。

官兵衛 何だい？

太刀花 こんなに…簡単なものなんですか？

官兵衛 そーよ。

太刀花 …。

官兵衛 言ったでしょ。僕は君の混じりつけなしの。ピュアなりアルが好きだ。だって。そのリアルにダーティなイメージが混ざっちゃったら、コレ。どーしよもないじゃないの。

太刀花 ……そういうことですか。

官兵衛 え？

太刀花 つまり、官兵衛さんは、私の都合のいいリアルだけが好きだったと、そういうことなんですね。私のすべてを受け入れるとか、そういうことじゃなかったんですね。

官兵衛 ごちやごちやうるさーいっ。

太刀花 ……

官兵衛 君は「アイドル」じゃなかった。それだけのとき。俺がどうかという問題じゃない。

太刀花 ……いえ、あなたの問題です。

官兵衛 なにがですか？

太刀花 官兵衛さんは、私のこと、アイドルだと思ってるんですか。それだけ聞かせてください…

官兵衛 思ってますんっ。

太刀花 ……

官兵衛 アイドルに傷があっちゃダメだろ。あつたとしても隠さなきゃ。それを隠し切れなかった君は、アイドル失格です。じゃーね。あ、鎖鎌、返してもらおうよ。

太刀花 あ、ああっ…。

官兵衛 じゃらじゃら、じゃらじゃら…。

太刀花 ……

盾林 あれ？

太刀花 どーも。

盾林 あー。この間はどーも。えーっと…

太刀花 太刀花鞘花です。

盾林 そそそ。名前忘れちゃった。何？ どしたの？

太刀花 待ち伏せしてました。盾林さんを。

盾林 ふーん。

太刀花 ……

盾林 あ、無理だよ。

太刀花 え。

盾林 私ね、作家だからさ。あなたに新しい事務所紹介するーとか、そういうことできないよ。いや、そりゃ、がんばればできないこともないけど、がんばらないよ。残念。

太刀花 ……

盾林 なんか、いろいろたいへんみたいだけど、がんばって。ほんじゃ。

太刀花 シュパン、シュパン、シュパン。(止める)

盾林 お、おお…。

太刀花 アイドルなんて、本当にいるんでしょうかね。

盾林 ん？

太刀花 みんな、化けの皮一枚はいたら、傷だらけ・アラだらけじゃないですか。ウソで塗り固めてるだけでしょー。

盾林 ……

太刀花 アイドルたちの化けの皮、はいでやりたいんです。プリンってプリンってね。

盾林 おお？

太刀花 私を弟子にしてください。

盾林 おおー。

太刀花 盾林さんしか、頼れる人がいないんです。お願いします。

盾林 そかそか。そーいうことねー。

太刀花 ……

盾林 ……いいよー。なんか、おもしろそうだし。

太刀花 ……

盾林 よっしゃ、私が、上に紹介しておきましょう。

太刀花 ありがとうございます。

盾林 ま そのかわり、いろいろ失うものもあるだろうけど。

太刀花 え？

盾林 エライ人と、ベットを共にしたり？

太刀花 ……平気です。そんなことで傷つくほど、もうヤワじゃありません。

盾林 そう。(太刀花にキスする)

太刀花 ……へ？ は？ ちよっ。わーいっ。

盾林 え、何何何っ。どーした。どーした。

太刀花 あっ。

盾林 えっ。

太刀花 そーゆーことかーい…。

盾林 そーゆーことよー…。

【25】

太刀花 ……そして現在に至るっ。みたいなの？ 感じ？ 的な？

官兵衛 ……あの時は、若かったんだ。僕自身、アイドル無傷っていう偏見があった。君を守ってあげるほどの、勇気がなかったんだ。

太刀花 ……。

官兵衛 園山あきな。彼女のようなB級、いやC級アイドルをプロデュースした理由、わかるかい？ 僕は僕なりに、君を守ってあげられなかったことを後悔していたんだ。だから、野心とか、持たないようにしよう。そこそこのアイドルをそこそこ売れさせて、そこそこのマネージャーになろう。そう思ったからなんだ。

愛弓 付き合ってたぐせに。

官兵衛 そのヘンはシート。まあ、あきなを君に殺されて、結局はアンビシャスなおじさんに逆戻り。そんな中、このキチガイに出会ったというわけさ。

太刀花 官兵衛さん。私はね、アイドルが嫌いなんじゃないんですよ。あなたにわかってほしかった。アイドルなんて存在しないってことを。そして、認めてほしかった。アイドル不在のこの世界で、私、太刀花鞘花は、「比較的アイドルっぽかった」ってことをっ。じやらじやらー。ひゅんひゅんひゅん…。(鎖鎌)

官兵衛 うわー。く、く、鎖鎌だ。鎖鎌だー。

太刀花 官兵衛さん。見てください。この鎖鎌さばきっ。

官兵衛 やばいっ。すごいっ。すごいっ。

太刀花 こうして、こうして、こんな感じっ（大技）。

官兵衛 ってか、どうして鎖鎌なんかもってるんだ。あの時、没収したハズだぞー。

太刀花 自分で買ったんですよ、通販で。18回ローンで。

官兵衛 マジでー。

太刀花 あなたとの思い出の品である鎖鎌を自腹で購入するなんて、どう？ 私、キモいでしょ？ そんな私、キモいでしょー。

官兵衛 キモいっ。

太刀花 しかし、ルックっ。ルック・アット・マイ・テクニク・オブ・クサリガマ。私はあの頃、がんばっていたんですよ。『新春かくし芸大会』に出るために、実は、こんなにも練習を重ねていたんですよー。そんな夢見る少女の私をどうして捨てたんですかー。

愛弓 答えは簡単ですよ…。

官兵衛 愛弓ちゃんっ。

愛弓 あなたの鎖鎌は、いっぱいいっぱいです。これを離してしまったら、私は終わり。そういう瀬戸際感がミエミエなんですよ。

太刀花 何ですって。

愛弓 私の鎖鎌さばきを見よっ。ひゅんひゅんひゅん…。

官兵衛 ええ。って、愛弓ちゃん、いつの間に用意してたの？

愛弓 自信に満ちた豪胆な振りっ。傷を負うことも省みぬ覚悟があればこそ、鎖鎌に命は宿るのだっ。

官兵衛 言ってるイミがよくわかんないけど、とりあえずスゲー。

太刀花 それはあなたが傷だらけだからでしょ。私は、失いたくなかったのよ。仕事も、自分の地位も、そして何より、官兵衛さんの気持ちをつ…。

鎖鎌を振り回しながら、間合いをつめていく愛弓と太刀花。

官兵衛 ちょ、ちょっと、危ないよ。やめてよ。ってか、流れて俺が中心

になってるー。こえー。

太刀花 矢袞愛弓、勝負よっ。あなたの自信満々の鎖鎌と、私のキモーい

女心の鎖鎌。どっちが強いのかっ。

愛弓 望むところだー。

官兵衛 あぶねーよ。よそでやれよー。

戦う愛弓と太刀花。すると突然…。

太刀花 ウグッ（鎖鎌が首に巻きついた）

官兵衛 鎖鎌が首に巻きついたっ…？ 誰だっ。

盾林 （登場）ひゅんひゅんひゅん…そこまでよ、鞆花。

官兵衛 …盾林さんっ。どうして、どうしてあなたまでもが、鎖鎌を使えるのです？

盾林 どうして私も鎖鎌を使いこなせるのか…。その理由は…時間の都合で…。

官兵衛 割愛か…。

盾林 とにかく（！）。鞆花、あなたの負けよ。いつまでも過去の傷にこだわってるあんたと、傷だらけでも自分を「アイドル」だと確信しているキチガイ。どっちが見てくれが素敵だと思う？（鎖鎌を振りながら）

官兵衛 …ねえ。鎖鎌、止めない？ 危ないよ？

盾林 いるところにはいるものね。誰もがうらやむ、すてきなアイドル。でもそれがまさか、鎖鎌振り回してる、レイプ殺人未遂事件の被害者だとはね。

官兵衛 おろそう…鎖鎌おろそう…。

盾林 かっこいいじゃない。傷だらけでも堂々と立っていられるなんて。私たちの完敗よ。

官兵衛 …。

盾林 『電波ガールズ』も、もうおしまいね。さ、行きましょう。これからは、普通のおばさんに戻りましょう。

太刀花 …（鎖鎌を振りながら立ち去ろうとする）。

愛弓 待ってください。太刀花さん。

太刀花 ……ひゅん？

愛弓 あなたにはまだ、やってもらうことがありますよ。

太刀花 え？

愛弓 このスーパーアイドル矢倉愛弓の初冠番組。一緒に作りましょう。

太刀花 あんた…私を許してくれるっていうのっ。

愛弓 つまんない企画もってきたら、承知しないかね。

太刀花 どこまでも小生意気な女ね。でも、オーケー。私なんかでよければ…私みたいな、キモい女でよければ、あなたに…。

盾林 つるっ（鎖鎌を扱う手がすべった）。

太刀花 （それが刺さった）グサ。うぎゃー。

官兵衛 鎖鎌がーっ。

太刀花 ガクッ…。

盾林 いやーっ

愛弓 太刀花さくらんっ。

盾林 なんてことなの…これからって時に…。

官兵衛 お前のせいだよー。絶対お前のせいだよ今のー。

太刀花 ふふっ…バチが当たっちゃったようね…。

愛弓 太刀花さんっ。

太刀花 ありがとう…愛弓ちゃん。…ようやく目が覚めたわ。なんだか、長い夢を見ていたみたい…。

愛弓 早くっ。救急車を。現代医療のお力を…。

盾林 いや…この傷じゃあ、もう、助からないわ。

愛弓 そんな…。

盾林 運命の女神って…なんて残酷なのかしらっ。

官兵衛 オメーが悪いんだよっ。神のせいにすんなっ。

太刀花 愛弓ちゃん…どんな傷ズをうけたって、へこたれないでね。私みたいなおばさんになっちゃ、ダメよ。

愛弓 はい…。

太刀花 官兵衛さん…
愛弓 官兵衛さん…
盾林 官兵衛くん…
太刀花 愛弓ちゃんをよろしくお願いしますね。
官兵衛 …うん…言われるまでもなく…うん…
太刀花 ああっ…一回くらい出たかったな…。さんまの…まんま…(永眠)。
愛弓 太刀花さーん。

【26】

女(愛弓)が屈んでいる。
傍らには、鼻栓をしている女2(盾林)。
その後には男(官兵衛)と女3(太刀花)。

女2 …もしもし？
女 …え？
女2 もう、いいですかね？
女 …あ。えっと…
女2 まだ、何か？
女 …あ、はい。いいです。
女3 さすがにナイフで、正当防衛は無理でしょ。
女 あー。そっか。
女2 え？
女2 そうなんですネ。
女2 …立とつか。
女2 はい。(と言いながら、立たない)

女 …あの。
女2 はい？
女 見ます？

女2 …何を？

女 (違ったようだ)。見たい、ですか？

女2 だから、何を？

女 「何を」っていうんじゃないくて、あの、私の…。

男 いいから立てって。(肩に触れる)

女 うッ：(痛がる)。

女は痛みに耐えている。男は舌打ちをひとつ。

やがて女は立ち上がる。それを見て。どこかへ帰ろうとする三人。

突然…

女 私っ。…自分のこと、かわいいと思ってますよ。

女2 …。

女 ですから、皆さんも私のこと、かわいいと思ってください。

女2 …。

女 お願いします。

女2 …もう、行きましょう。

女 …。

女2 …「園山あきな」さん。

女 …はい。

了

※上演を希望する際は、有料・無料に関わらず、

必ず劇団までご連絡いただき、戯曲使用の許諾をお受けください。